

## 行政審議会政策別ヒアリング結果【第2部会】

	取組の基本方針及び展開項目	関係部局	計画見直しの素案	計画見直し素案に対する修正案	個別計画等に対する提言要望	
03 福祉・保健・医療	<b>1 地域福祉の充実</b>					
	1	地域福祉活動の推進	◎健康福祉部 現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある方や高齢者を地域全体で支え合う体制づくりを推進するために、地域福祉活動を実施する自治会を増やし、ボランティア活動が拡大されるような取組を、今後も推進してもらいたい。</li> <li>・地域住民が主体となって地域の福祉課題を解決するような取組をバックアップするため、相談支援窓口の強化を進めてもらいたい。</li> </ul>	
	2	福祉意識の向上と人材の確保				
	<b>2 健康づくりの推進と地域医療の安定</b>					
	1	健康増進活動の推進	◎健康福祉部 ◎市立病院 現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校での禁煙教室は喫煙予防に効果が高いと考えられるので、今後拡大について検討してもらいたい。</li> <li>・がん検診の受診率が低下しているため、今後受診率向上に向けた取組を検討してもらいたい。</li> <li>・健康だと思える市民割合が低下しているが、健康都市宣言をしたことから疾病とも関係があると言われる健康感向上に向けた取組を進めてもらいたい。</li> <li>・生活習慣病の予防のために野菜を食べる運動を進めるとのことだが、地元産野菜の消費拡大や外食産業と連携するなど、民間も巻き込んだ運動として取り組んでもらいたい。</li> </ul>	
	2	疾病予防・重症化予防の促進				
	3	地域医療体制と市立病院経営の安定				
	<b>3 障がい者福祉の充実</b>					
	1	自立的な社会参加の促進	◎健康福祉部 現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がいのある子どもを持つ親の不安や悩みを軽減するため、北海道と連携しペアレントメンター制度の取組を進めてもらいたい。</li> </ul>	
	2	地域生活への支援				
	3	日常生活への支援				
	4	日中活動・就労への支援				
	<b>4 高齢者福祉の充実</b>					
	1	地域交流と社会参加の促進	◎健康福祉部 素案通り見直し	現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防を進めるためには人材の確保が重要であることから、今後地域の多様な主体や人材を活用し体制づくりを進めてもらいたい。</li> <li>・高齢者の社会参加を進めるためには、高齢者だけではなく多世代交流が重要だと思われることから、地域交流などにより多世代間交流にも取り組んでもらいたい。</li> <li>・高齢者の健康維持・増進のため、自立支援の取組について市独自のサービスの拡充を進めてもらいたい。</li> </ul>
	2	介護予防と自立生活の支援		高齢者の健康維持・増進のため、 <b>介護予防に取り組むとともに地域の支え合い体制づくりを進め、自立した生活を送ることができるよう支援を進めます。</b>		
	3	在宅福祉サービスの充実		高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように、 <b>住まい・医療・介護・予防・生活支援の一体的な提供をめざすとともに、高齢者を介護する家族の負担を軽減する適切なサービスの提供に努めます。</b>		
	4	施設サービス機能の充実		現計画を継続	現計画を継続	
	<b>5 安定した社会保障制度運営の推進</b>					
	1	生活困窮者への支援	◎健康福祉部 現計画を継続	法律に基づく健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、就労支援事業の充実等により、経済的に自立した生活を送れるように支援します。 <b>また、生活保護に至る前の困窮者を対象として平成27年度から実施している、生活困窮者自立支援事業と連携して相談や支援プランを通じて支援を進めます。</b>	文言の整理で、他の記述との整合から「平成27年度から」という字句を削除してもらいたい。	・特になし
	2	国民年金制度の啓発		現計画を継続	現計画を継続	
3	国民健康保険制度の安定	現計画を継続		現計画を継続		
4	後期高齢者医療制度の安定	現計画を継続		現計画を継続		

行政審議会政策別ヒアリング結果【第2部会】

取組の基本方針及び展開項目		関係部局	計画見直しの素案	計画見直し素案に対する修正案	個別計画等に対する提言要望		
06 子育て・教育	<b>1 子育て環境の充実</b>						
	1	母子保健の充実	◎健康福祉部	妊産婦、乳幼児の健康管理のため、健診や相談を通じて、母性の保護と子どもの健やかな成長を図ります。また、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する体制を整えます。	素案通り見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート結果から放課後児童クラブなどの保育サービスが不十分との意見が増加しているため、保護者のニーズ等を原因分析し利用者の満足度が向上するような取組を進めてもらいたい。</li> <li>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供するため、子育て世代包括支援センター設置に向けた検討を進めてもらいたい。</li> <li>乳幼児の保護者からの食育についての相談ニーズが高いと感じられるので、食育についての相談場所、相談への対応の充実を図ってもらいたい。</li> </ul>	
	2	地域子育て支援の充実		子育ての負担を軽減するため、支援を必要とする子育て家庭に対して、関係機関が連携しながら切れ目のない支援の実施に努め、地域全体で子育てする環境づくりを進めます。 また、親子が集える交流やあそびの場を提供し、子育てに関連する様々な情報の提供や相談対応を充実することで、子育て世代の交流を促し、子育てに関する不安の解消に努めます。	地域子育ての充実の中で、食育に対するニーズが高まっていることから、食育の相談の充実にも対応できる記載としてもらいたい。		
	3	未就学期児童への支援		乳幼児期の多様な子育てニーズに対応するため、良質な幼児教育や保育を受ける機会を提供するとともに、働きながら安心して子育てができる環境づくりを進めます。	素案通り見直し		
	4	学齢期児童への支援		就学期の健やかな成長を助長するため、児童の自主性を尊重した運営や地域の人たちとの交流等の放課後活動を推進します。 また、児童が放課後を安心、安全に過ごすことができ、保護者が就業と子育てを両立できる放課後対策の推進に努めます。			
	5	療育支援の充実		関係機関との連携体制の充実を図るとともに、子どもの発達に関する相談や通所による支援などを通じて、発達に関する不安を軽減し、早い時期から発達支援が受けられる体制の充実を進めます。			
	<b>2 子どもの教育の充実</b>						
	1	教育内容の充実	◎教育部	現計画を継続	現計画を継続		<ul style="list-style-type: none"> <li>江別市独自で進めている外国語教育については、江別の教育の大きなアピールポイントになるため、今度も継続してもらいたい。</li> <li>江別は4つ大学があることが特徴であることから、小中学生だけではなく大学生または高校生のこころのケアについても、他機関と連携を図りながら対応してもらいたい。</li> </ul>
	2	健康教育の充実					
	3	開かれた学校づくり					
4	教育環境の充実						
5	心のケアの充実						
6	青少年健全育成活動の充実						

行政審議会政策別ヒアリング結果【第2部会】

	取組の基本方針及び展開項目	関係部局	計画見直しの素案	計画見直し素案に対する修正案	個別計画等に対する提言要望	
07 生涯学習・文化	<b>1 生涯学習の充実</b>					
	1	社会教育関連施設の充実	◎教育部	現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近ではスマートフォンを使う高齢者も多いことから、今後生涯学習をPRする際はスマートフォンを意識した取組も進めてもらいたい。</li> <li>・社会教育関係団体の事務局の担い手不足解消のため、情報発信等協働のできる部分については、協力して行っていけるような取組を進めてもらいたい。</li> <li>・芸術文化というと敷居が高いイメージがあるため、市民に親しみやすい環境づくりを進めてもらいたい。</li> </ul>
	2	生涯学習支援体制の推進				
	3	生涯学習機会の充実				
	<b>2 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造</b>					
	1	文化・芸術活動の育成・支援	◎経済部 ◎教育部	現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が江別市の文化・歴史遺産に触れることは、次世代への継承に大変効果的であることから、今後も取組を継続してもらいたい。</li> <li>・市内れんが建造物であるEBRIの来場者数が多く、れんがに触れ親しむ機会の提供への大きく貢献していると考えられるため、今後も来場者数維持に向けて取組を進めてもらいたい。</li> <li>・れんがの保存と活用について、街並みにれんがを一層取り入れるといった視点から、市内の民間建物にもれんがを使うようなPRを検討してもらいたい。</li> </ul>
	2	文化・歴史遺産の保存と次世代への継承				
	3	れんがの保存と活用				
	<b>3 市民スポーツ活動の充実</b>					
	1	スポーツ・レクリエーション機会の充実	◎教育部	スポーツ関連団体や体育施設等の施設管理者等との連携により、スポーツ・レクリエーション大会や講座の充実を図り、幅広い年齢層に対応したスポーツ・レクリエーション活動を提供します。 <b>また、スポーツ合宿誘致に取り組み、合宿参加選手との交流を通して、市民スポーツ推進を図ります。</b>	素案通り見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ指導者養成では、民間からスポーツ指導者を募り、市内団体や学校へ派遣するような取組について検討してもらいたい。</li> <li>・健康づくりの視点からはリラクゼーション(休息)を取ることも重要とされているので、リラクゼーションの大切さを周知することも検討してもらいたい。</li> <li>・青年センターをはじめ社会体育施設の老朽化が進んでいるので、計画的な改修等に取り組んでももらいたい。</li> </ul>
2	スポーツ・レクリエーション活動の育成・支援	現計画を継続		現計画を継続		
3	スポーツ・レクリエーション施設の充実	現計画を継続		現計画を継続		
08 協働	<b>1 協働のまちづくりの推進</b>					
	1	江別市自治基本条例の普及・啓発	◎総務部 ◎生活環境部 ◎企画政策部 ◎教育部	現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例が制定されてから8年が経過しているが、市民の間で認知度がまだ低いので、今後もPRに努めてもらいたい。</li> <li>・江別市は4つ大学があることが特徴であるため、その特徴を生かし大学との連携によるまちづくりを一層進めてもらいたい。</li> <li>・インターンシップについては、学生のニーズに即した内容となるよう大学等とも連携の上、取組を進めてもらいたい。</li> </ul>
	2	市政への市民参加の拡大		江別市自治基本条例の理念にのっとり、より良いまちづくりを行うため、 <b>市民参加条例に基づき</b> 、常に市民ニーズに合った手法を工夫するなど、市政への市民参加の拡大に努めます。	素案通り見直し	
	3	コミュニティ活動の推進と相互連携		現計画を継続	現計画を継続	
	4	市民活動の推進と相互連携				
	5	大学との連携によるまちづくりの推進				
	6	友好都市等との交流の推進				
	<b>2 国際交流の推進</b>					
1	人材・団体の育成	◎企画政策部 ◎教育部	現計画を継続	現計画を継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹都市のグレシャム市の周知について、アンテナショップの活用や派遣した中高校生の協力も得ながら、市民PRに努めてもらいたい。</li> <li>・市内企業で外国人研修生の受け入れが増加していることから、言葉や文化などについて情報提供し、江別で安心して生活できるような取組を進めてもらいたい。</li> </ul>	
2	国際理解の推進					
3	在住外国人への情報提供の充実					